

第3回ワークショップ「みんなで語ろう！越前市の未来」概要

日時：令和4年7月8日（金）19時30分～21時15分

場所：あいぱーく今立 多目的ホール

対象：子育て世代

STEP1：子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

STEP2：2040年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

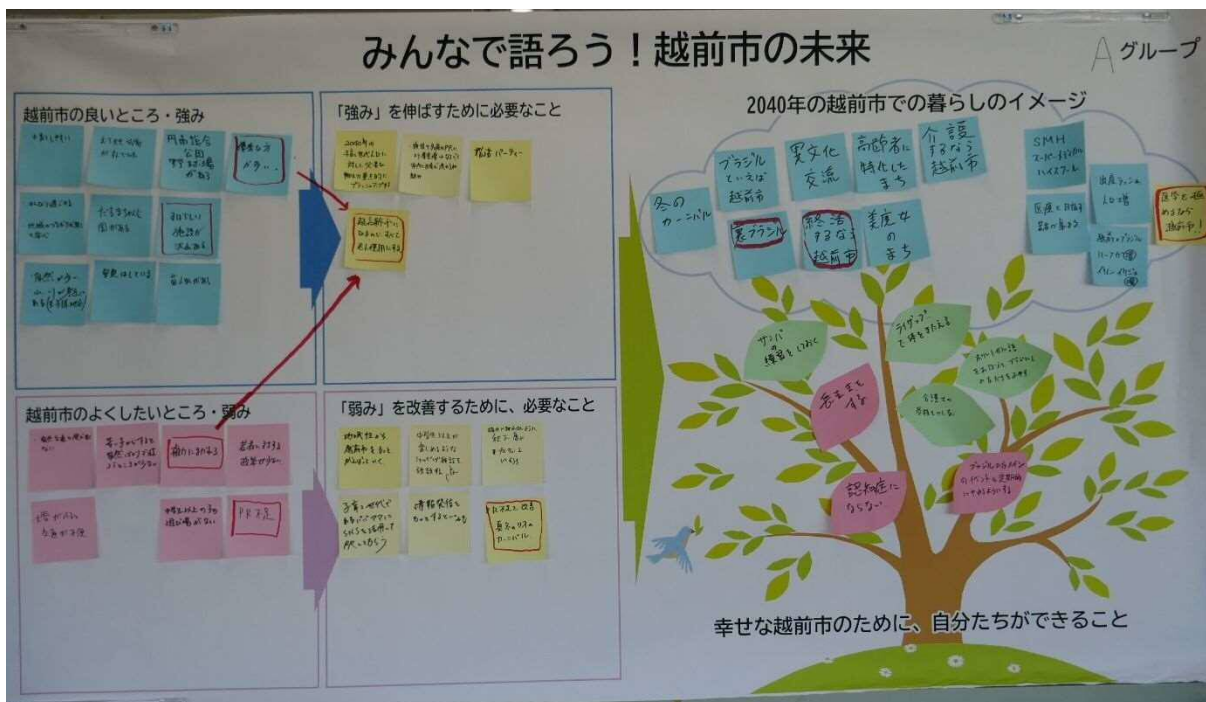
STEP3：子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

<開催状況>



<ワークショップでいただいたご意見>

Aグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1: 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
商業施設		・中学生以上が楽しめるようなショッピング施設を誘致する(イオン)
娯楽	・若い子からすると、自然ばかりで遊ぶところが少ない。 ・中学生以上の子の遊び場がない。	
観光・イベント	・菊人形がある。	・施設や名産のPRにより集客増→なるべく市内にお金が出る仕組み ・真冬のリオカーニバル。
交通	・公共交通の便がよくない。 ・大雪が降ると交通が不便。	
公共施設	・丹南総合公園野球場がある。 ・だるまちゃん公園がある。 ・すばらしい施設が沢山ある。	
環境	・自然が多い。 ・山、川が身近にある(王子保地区)。	
暮らし	・のんびり過ごせる。	
子育て	・子育てしやすい	・2040年の子育て世代人口に対して、必要なものだけ重点的にブラッシュアップする。
福祉		・超高齢市になるので、全て老人仕様にする。
歴史・伝統	・紫式部が住んでいた	
人・地域	・優秀な方が多い。 ・地域のつながりが強くて安心	
PR	・PR不足。	・子育て世代であるパパママにSNSを活用してPRしてもらおう。 ・情報発信をもっとするといいかも。 ・PR不足を改善。
その他	・安定はしている	・婚活パーティー

	<ul style="list-style-type: none"> ・若者に対する政策が少ない。 ・権力にまかれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・権力にまかれられないように。 ・秋元康プロデュースしてもらおう。 ・地域性から越前市をもっとがんばっていく。
--	---	---

STEP2 : 2040年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

<ul style="list-style-type: none"> ・裏ブラジル ・終活するなら越前市 ・医学を極めるなら越前市！ ・冬のカーニバル ・ブラジルといえば、越前市。 ・異文化交流 ・美魔女のまち ・越前×ブラジル ハーフが増 イケメン、イケジョ増 ・高齢者に特化したまち ・介護するなら越前市 ・SMH（スーパーメディアハイスクール） ・医療を目指す若者が集まる。 ・出産ラッシュ

STEP3 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

<ul style="list-style-type: none"> ・長生きする。 ・認知症にならない。 ・介護士の学校をつくる。 ・ライザップで体を鍛える。 ・サンバの練習をしておく。 ・ポルトガル語を覚えてブラジル人のお友達を増やす。 ・ブラジルの方メインのイベントを定期的にやれるようにする。

Bグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1: 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
娯楽	・子どもが遊ぶところが少ない。	・日野川を利用した遊び場 ・村国山を活用。
公共施設		・だるまちゃん公園みたいな公園を増やす。 ・施設の利用方法がわからない。 ・(施設の) 開放日をつくる！バーベキュー、キャンプ
交通	・越前市は福井県の中心に位置している。行きやすい。福井の良さをたくさん知れる。 ・車でどこに行くにも便利。 ・交通の便が悪い。(車がないと不便)	
環境	・田んぼが多い。	
教育	・子どもが少ない。1クラス10人未満な時もある。	
子育て	・待機児童、仕事との両立可能。 ・子育てしやすい環境にあふれている。(自然、公園、支援センター、安全、地域のつながり)	
景観	・街がきれい。	
暮らし	・住みやすい。	
安心・安全	・安全。	
人・地域	・田舎ならではのコミュニケーション。	
PR	・越前市の良さを他へ伝えきれていない。 ・田舎ならではの人の見知り。	・情報が欲しい。 ・入手できる手法

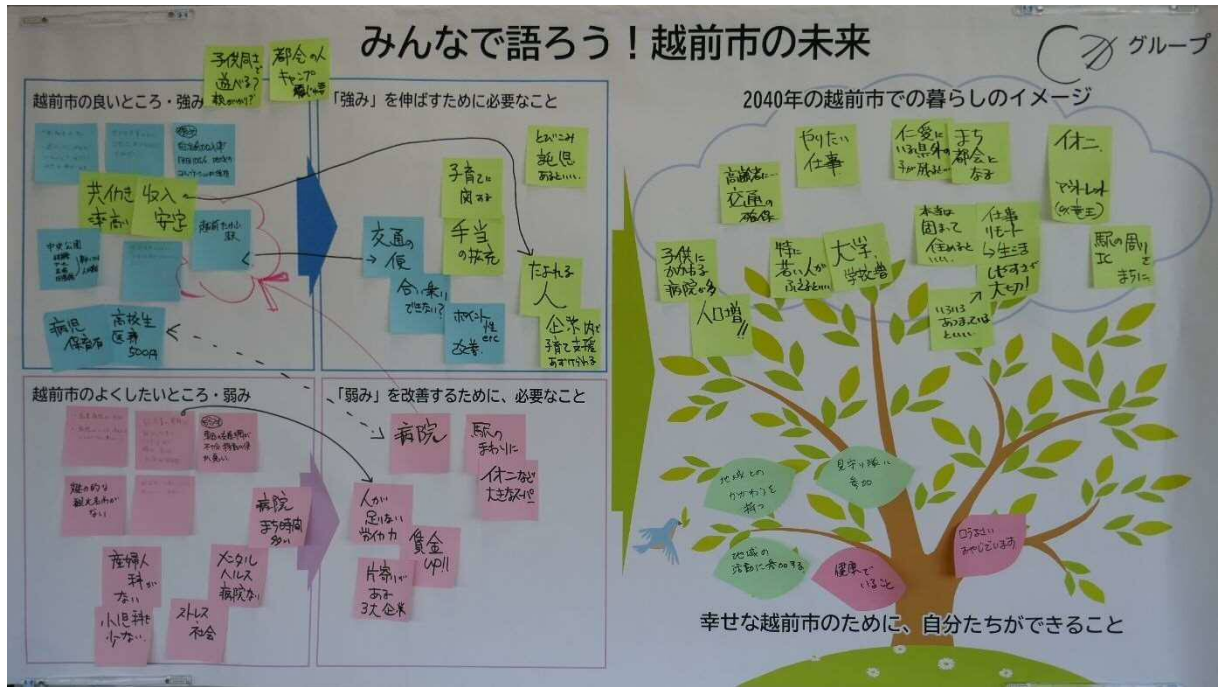
STEP 2 : 2040年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

- 体験型施設-人も(子供も)集まる
- 安定した生活可能。
- のんびり
- 新しいことに挑戦できる。

STEP 3 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

- 地区の情報、良さを知り、伝えていく！
- イベントで、仲間を増やしてつなげていく。
- 見守り-子供の安全。
- 部活コーチに参加する。

Cグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1: 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
商業施設	・商業施設が少ない。	・(新幹線新) 駅の周りにイオンなど、大きなスーパー
観光・イベント	・魅力的な観光名所がない。	
交通	・越前武生駅 ・弱み-東西の交通網が不十分、移動の便が悪い。	
公共施設	・中央公園(体育館、プール、広場、図書館が集中している、人が集まる。)	・交通の便←相乗りやポイント制など、改善の方策
仕事	・共働き率高い ・大きな企業があり、安定した生活を送れる方が多い。 ・収入安定 ・その企業の業績が悪くなると、リストラなど職を失い、生活が不安定。 ・(若者が) 越前市で仕事がしたいと思わない。	・人(労働力) が足りない。 ・賃金 UP!! ・3大企業に偏りがある
暮らし	・病院がいつも混んでいる。(人口が少ない割に) ・産婦人科がない。 ・小児科も少ない。 ・ストレス社会に対応した、メンタルヘルス関連の病院がない ・病院の待ち時間が多い。	・病院
子育て	・子育ては満足とされているところ。 ・病児保育有 ・高校生医療(費)が500(円) ・共働きが多いが、近くにじじばばがいるので、安心して子供を預けられる	・子育てに関する手当の拡充 ・飛び込み(でも利用できる)託児(施設)あるといい。 ・頼れる人 ・企業内で子育て支援(預けられる)
歴史・伝統	・伝統産業がある事。	

人・地域	・強み-自治会加入率ほぼ 100%地域のコミュニケーションが維持（されている）	
その他		・都会の人 キャンプ需要(があるのではないか)

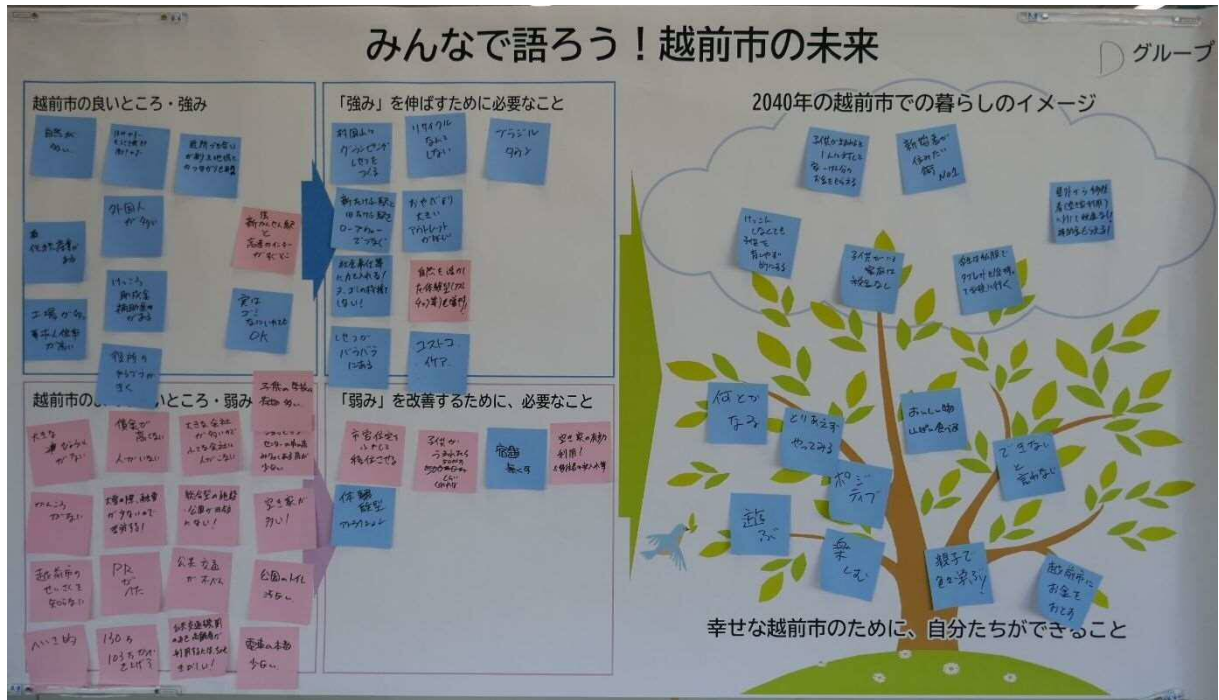
STEP 2 : 2040 年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

- ・高齢者に交通の確保
- ・子どもに関わる病院が多い。
- ・都会になる
- ・イオン、アウトレット(ex. 竜王)（がある）
- ・人口増！！
- ・特に若い人が増えるといい。
- ・本当は固まって住めるといい。
- ・仕事（のやり方が）リモート（になるなど、変わってきている）→生活しやすさが大切（いろいろ集まっているといい）
- ・駅、ICの周りをまちに
- ・大学、学校増
- ・仁愛にいる県外の子が残るといい。
- ・やりたい仕事（がある）

STEP 3 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

- ・地域とのかかわりを持つ。
- ・見守り隊に参加。
- ・地域の活動に参加する。
- ・健康でいること。
- ・口うるさいおやじでいます。

Dグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ショッピングセンターの中の店に魅力ある店が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 小矢部より大きいアウトレットが欲しい。 コストコ、イケア
娯楽		<ul style="list-style-type: none"> 村国山にグランピング施設をつくる 自然を活かした体験型アスレチック等を増やす 体験型アトラクション
観光	<ul style="list-style-type: none"> 観光がない 	
交通	<ul style="list-style-type: none"> 新幹線駅と高速のインターがすぐそこ 公共交通が不便 公共交通機関を高齢者が利用するにはちょっときびしい。 電車の本数、少ない。 大雪の際、融雪が少ないので苦労する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新武生駅と旧武生駅をロープウェイでつなぐ
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> 公園のトイレが汚い。 総合型の施設・公園が今立にない！ 	<ul style="list-style-type: none"> 施設がバラバラにある。
環境	<ul style="list-style-type: none"> 自然が多い 実はゴミ何入れてもOK 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクルなんてしない。 社会奉仕等に力を入れる！また、ごみのぼいすてしない。
教育	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの学校の荷物が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題を無くす。
仕事	<ul style="list-style-type: none"> 工場が多い。求人倍率が高い。 賃金が高くない。人がいない。 大きな会社が多いので、小さな会社に人が来ない。 130万、103万カベを上げろ。(130万、103万の壁がある) 	
暮らし	<ul style="list-style-type: none"> 住みやすい。働きやすい 大きな病院がない。 空家が多い！ 	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅を増やして、移住させる 空き家の有効利用！移住者の受け入れなど
子育て		<ul style="list-style-type: none"> 子どもが生まれたら5,000万くらいあれば。(子ども一人8000万円程度)

		の税収になるとのことなので、積極的に子育てしやすい越前市にする) ・宿題を無くす。(再掲)
歴史・伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・紫式部 ・伝統産業がある。 	
人・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いがあり、また地域との繋がりもあり ・外国人が多い ・閉鎖的 	・ブラジルタウン
PR	<ul style="list-style-type: none"> ・PRが下手 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・結構、助成金や補助金がある ・役所の融通がきく。 ・越前市の政策を知らない 	

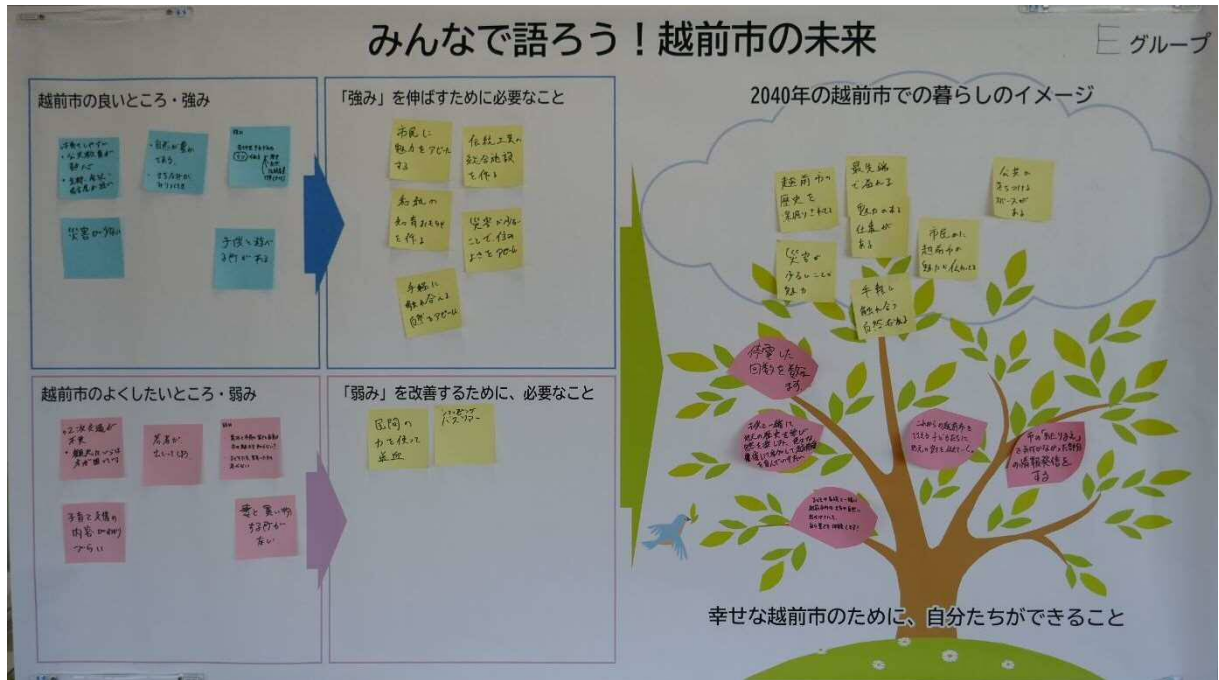
STEP2 : 2040年の越前市での暮らしのイメージ(キーワード)

- ・子どもが生まれると一人に対して家一軒分のお金をもらえる
- ・新婚者が住みたい街 NO.1
- ・結婚しなくても子供を育てやすい町にする。
- ・子どもがいる家庭は税金なし
- ・学生は私服でタブレットを1台持って学校に行く
- ・県外から移住者(空き家利用)に対して税金無し。補助金もらえる。

STEP3 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

- ・何とかなる。
- ・とりあえずやってみる。
- ・ポジティブ
- ・遊ぶ
- ・楽しむ
- ・おいしいものをいっぱい食べる
- ・出来ないと言わない
- ・親子でいろいろ学ぶ
- ・越前市にお金をおとす

Eグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1: 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
商業施設	・妻と買い物する所がない	・ショッピングバスツアー
交通		・民間の力を使って送迎 ・ショッピングバスツアー（再掲）
公共施設	・二次交通が不便、観光にいらした方が困っている ・子どもたち、年者いた方の足がない	・伝統工芸の総合施設を作る
環境	・自然が豊かである	・手軽に触れ合える自然をアピール
教育	・公共教育が熱心	
子育て	・子育てしやすい ・子供と遊べる所がある ・子育て支援の内容がわかりづらい	
歴史・伝統		・和紙の知育おもちゃを作る
景観	・まちなみが魅力的	
安心・安全	・災害が少ない	
人・地域	・各地区それぞれのウリがある（歴史、自然、伝統産業、行事（まつり））	
PR	・意外と市民の皆さん自身が市の魅力を知らない？	・市民に魅力をアピールする ・災害が少ないことで、住みよさをアピール
その他	・京都・金沢・名古屋が近い ・若者が出ていってしまう	

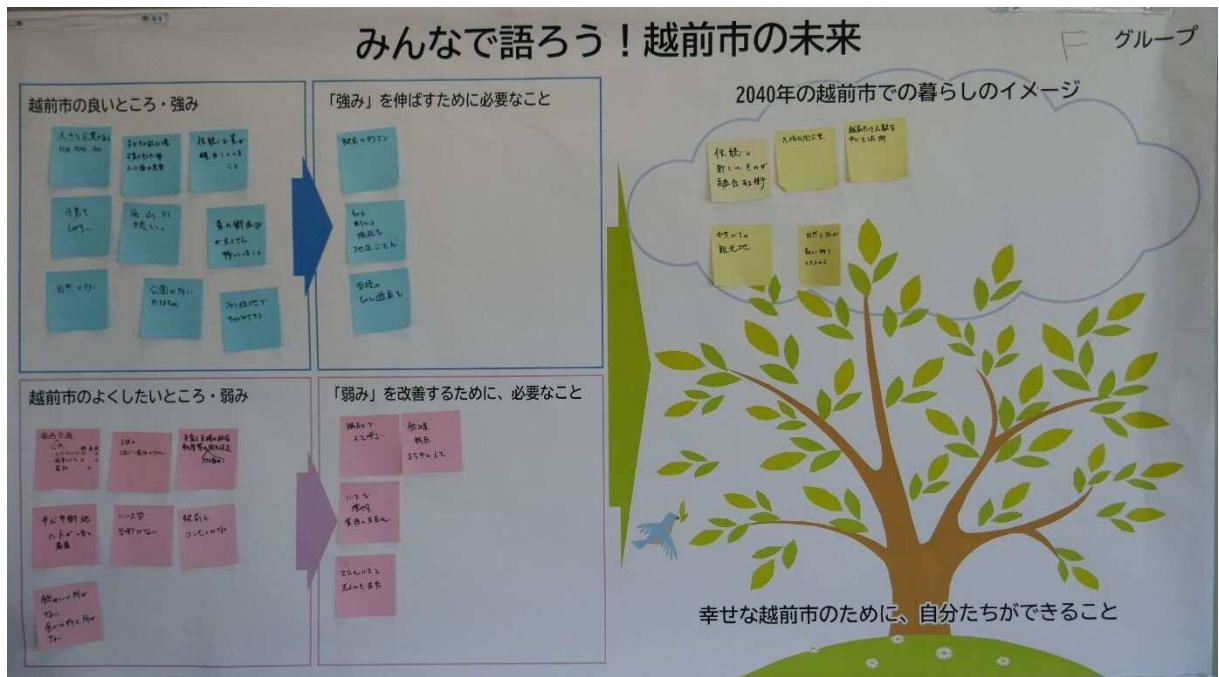
STEP 2 : 2040年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

- 越前の歴史絵を深掘されている
- 災害が少ないことが魅力
- 最先端で溢れる
- 魅力のある仕事がある
- 手軽に触れ合う自然もある
- 市民に越前市の魅力が伝わってくる
- 公共の落ち着けるスペースがある

STEP 3 : 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市のために、自分たちができること

- 停電した回数を数えます
- 子供と一緒に地元の歴史を学び、自然を楽しみ、色々な催しに参加して越前愛を育んでいきたい
- 子供や家族と一緒に越前市内のまちや自然に出かけて行って、自ら豊かさを体験します！
- これからの越前市を支える子どもたちに地元の良さを伝えていく
- 市の「あたりまえ」で気付かなかった部分の情報発信をする

Fグループ



越前市の「良いところ」と「良くしたいところ」

STEP 1: 子育てしやすい、幸せを実感できる越前市となるために必要なこと

	越前市の良いところ・強み	「強み」を伸ばすために必要なこと
	越前市のよくしたいところ・弱み	「弱み」を改善するために、必要なこと
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前にコンビニがない ・飲みに行く所がない、食へに行く所がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み屋特区、まち中に人を
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・東西公共交通（スクールバス（朝、晩）／通勤のバス（朝、晩）／買物（昼）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスを増やす ・資源の共有化 ・スクールバスを老人にも共有
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ・公園が多い（だるまちゃん） ・河川緑地でキャンプできる ・ハード面の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと遊べる施設を、地区ごとに
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・海、山、川が近い ・自然が多い 	
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・いい大学学部がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校にもっと遊具を
暮らし		<ul style="list-style-type: none"> ・駅前にタワマン
仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな企業がある（村田、信越、AW） 	
子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の遊び場 ・子育てセミナー等 ・子育てしやすい ・子供が遊ぶ場所が少ない ・子育て支援の助成制度等のソフト面の周知不足 	
景観	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の街並みがたくさん残っていること 	
歴史・伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸が確立していること 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地に人（若者）が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助で人を呼び

STEP 2 : 2040 年の越前市での暮らしのイメージ（キーワード）

- 伝統と新しいものが融合する街
- 先端技術企業
- 越前たけふ駅を中心とした街
- 中京からの観光地
- 自然を残しながら新しい物を取り入れる